

令和5年度学校自己評価システムシート (県立越谷東高等学校)

目指す学校像	志を高くチャレンジ精神に満ちた生徒を育て、きめ細かく面倒見のよい指導を実践し、地域から信頼される学校
--------	--

重点目標	1 学習支援を充実させ、生徒の学習力を高める。 2 生徒一人一人の希望にそった進路決定を実現させる。 3 規律ある生活態度を身につけさせ、部活動を活性化させる。 4 地域との連携を深め、社会に貢献できる生徒を育成する。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価						
年 度 目 標				年 度 評 価 (月 日 現 在)		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度
1	【現状】 ○Google Classroomを活用して、課題や連絡を継続している。 ○自発的な学習習慣を定着させるため、小テストや宿題考査・スタディサポートを実施している。 【課題】 ○基礎学力の向上を図るため、学習習慣に身につけさせる。 ○学習端末の導入等、ICTを活用した授業を一層推進し、授業公開や研究授業等により、授業改善を進める。	○学習習慣の定着と基礎学力の向上 ○指導力の向上による組織的な学習支援体制の充実	①学習習慣を身につけさせるため、家庭学習を前提とした授業を継続する。 ②生徒の学習意欲を高め、学力を向上させるため、実力テストの実施と結果を活用する。	①学校評価生徒アンケート「予習・復習をしている」75%以上を目指す。 ②実力テスト結果を昨年度よりも向上させ、経年変化を分析し、フィードバックする。		
2	【現状】 ○生徒の進路実現を図るため、計画的・組織的な進路指導を継続。 ○小論文・面接指導を全職員で行うことで、一人一人丁寧に指導がきている。 【課題】 ○計画的な進路指導を継続し、生徒の希望進路を実現させる。 ○一般選抜での受験までを見据えた対策を充実させる。	○生徒一人一人の進路希望の実現に向けた計画的・組織的な進路指導の継続	①移設した進路資料室の活用を進め、計画的な進路指導の実施により生徒の進路を実現させる。 ②一般選抜での受験も見据え、進学希望者への進学補習を実施する。 ③多様な受験形態に応じた柔軟な進路指導・面接指導を実施する。 ④就職希望者に対して、企業研究・面接指導を実施する。	①進路資料室のレイアウト等を工夫して活用を進めるとともに、進路行事を継続して行い、進路未決定者数を0に近づける。 ②毎学期、長期休業中に進学補習を実施する。大学短大の現役進学者数を増加させる。(R4 130人) ③学校評価アンケート「進路に関する情報は、生徒に十分に提供されている」90%以上を目指す。 ④就職内定率100%を目指す。		
3	【現状】 ○全教員が共通理解のもと生徒指導を実施することにより、落ち着いた環境を整えている。 ○感染防止対策を講じ、全ての学校行事・部活動を実施した。 【課題】 ○全教員が共通理解のもと生徒指導を継続して実施する。 ○生徒の主体的な活動の支援を継続する。	○きめ細かく丁寧な生徒指導の実践による基本的な生活習慣の確立の継続 ○生徒の主体的な活動の支援による部活動の活性化	①あいさつ運動の実施等により、挨拶を励行し、言葉遣いの指導を徹底する。 ②統一基準による整容指導を徹底する。 ③全教員により身だしなみ指導を実施する。	①学校評価生徒アンケート「挨拶や言葉遣いの指導を十分に行っている」90%以上を目指す。 ②学校評価アンケート「頭髪や服装指導を十分に行っている」90%以上を目指す。 ③毎学期に身だしなみ指導を実施。		
4	【現状】 ○感染防止対策を講じ、全ての学校説明会を実施した。 ○感染防止対策を講じ、PTA・後援会総会、理事会は全て実施した。 【課題】 ○実施時期・実施内容、実施方法を工夫して学校説明会の特色化を進め、魅力ある情報発信を行う。 ○今後もPTA・後援会と連携して生徒の健全育成を図り、学校運営に活かしていく。	○家庭や地域等への積極的な情報発信と連携・協力の推進 ○保護者と連携した学校運営の推進による本校教育活動の理解深化	①学校説明会を特色化し、魅力ある情報発信を行う。中学校訪問を全教員で実施する。 ②家庭への情報発信の継続のため、新システムを導入する。 ③地域に貢献するため、他校種との交流や地域のボランティア活動に積極的に参加する。	①学校説明会の中学生の参加者数が延べ1,200名以上。(R4 1130名)を目指す。 ②新メールシステムを導入し、効果的に活用する。 ③越谷市内中学校との授業交流を実施すると共に、地域のボランティア活動に参加する。		

学 校 関 係 者 評 価		
実施日	令和	年 月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等		